

工事特記仕様書（改修）

- I. 工事名称
II. 工事概要
1 工事場所
2 敷地面積
3 工事内容
III. 建築改修工事仕様
1 共通仕様
2 特記仕様

Table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed specifications for construction standards, conditions, and material treatment.

- 4 建設副産物情報交換システムの利用
5 三重県産業廃棄物税
6 電気保安技術者
7 技能士
8 施工数量調査
9 調査のための破壊部分の補修
10 建築材料等
11 化学物質の濃度測定
12 特別な材料の工法
13 騒音・振動の防止
14 工事写真
15 完成図等
16 完成写真
17 設備工事との取合い
18 既存部分等への処置
19 事故の発生時
20 消防提出書類
21 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置
22 不正軽油の使用の禁止
23 屋外広告物

- 24 石綿含有建材の調査
1 騒音・粉じん等の対策
2 足場
3 既存部分の養生
4 仮設間仕切り
5 監督員事務所
6 監督員事務所の設備・備品等
7 仮設便所
8 工事用水
9 工事用電力
10 交通誘導警備員

Table with 2 columns: 図面名称, No. Contains project name '津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事' and drawing number 'A-01'.

③ 防水改修工事

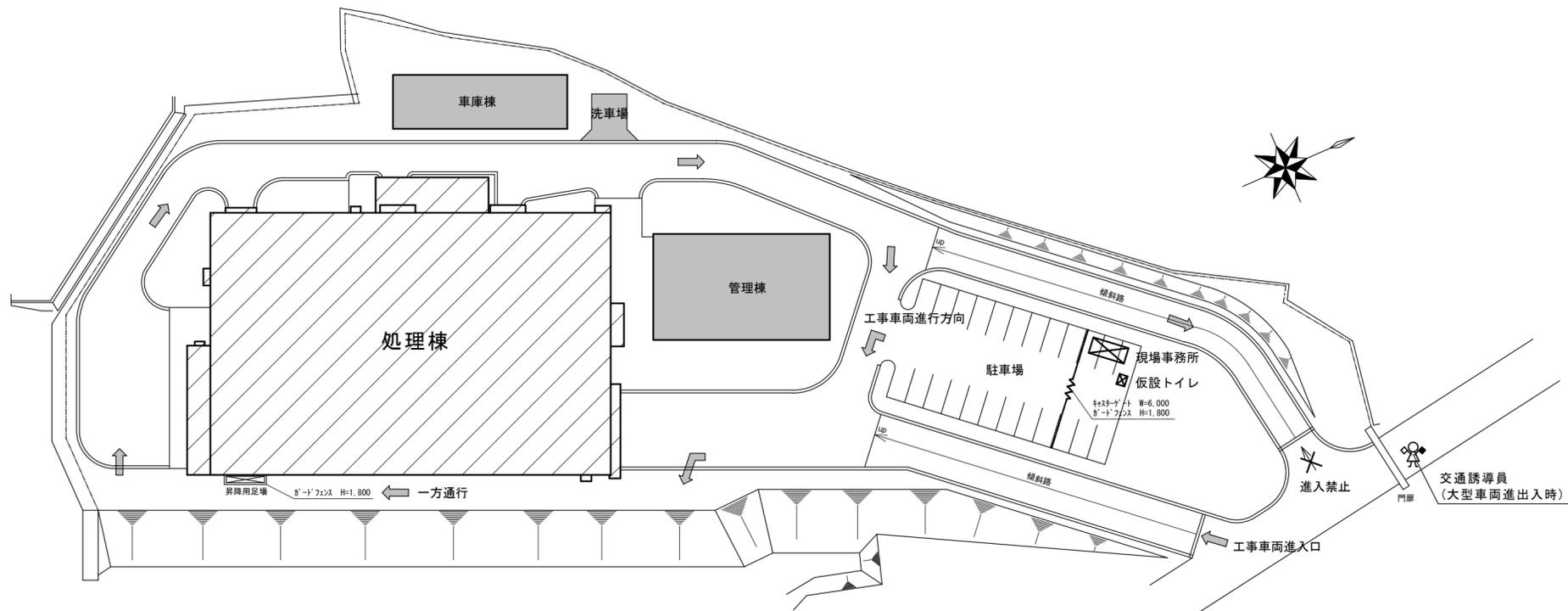
1 アスファルト防水 (3.3.3) (表3.3.3)~ (表3.3.10)	工法	種別	施工箇所	
	・ P1B	・ B-1 ・ B-2		
	・ P1E	・ E-1 ・ E-2		
	・ P2E			
	改質アスファルトルーフィングシート			
	種類	改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()		
	厚さ	改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()		
	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート			
	種類	改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()		
	厚さ	改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()		
(3.3.2)	断熱工法の断熱材 (P1B1, P2A1, POD1, M3D1, M4D1)			
	材質 ()			
	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種 b A (スキンあり)			
	・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種 1号			
	・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種 2号			
	厚さ ()			
	ルーフトロン回り及び立上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 図示 (図面番号:)			
(3.3.3)(2)(f)	脱気装置 (M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1)			
(3.3.3)(3)	・ 設ける (設置数量 図示 (図面番号:)、材質 ())			
	・ 設けない			
	・ 仕上塗料 種類 () 使用量 ()			
(3.3.5)	保護コンクリートの厚さ 全て仕上げ 水下80mm以上 ()			
	床タイル張り 水下60mm以上 ()			
(表8.1.5)	全て仕上げの場合のコンクリートの平たんさ a種 b種 c種			
	保護層 設ける 設けない			
	屋上排水溝の適用 適用する			
	立上り保護 乾式保護材 ()			
	・ れんが(材質 JIS R1250)			
2 改質アスファルトシート防水 (3.4.2)	改質アスファルトシート			
	種類 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()			
	厚さ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()			
	粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート			
	種類 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()			
	厚さ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()			
	断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1)			
	材質、厚さ ()			
	図示 ()			
(3.4.3)	工法	種別	施工箇所	仕上塗料
(表3.4.1)~ (表3.4.4)	・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2		
	脱気装置			
	・ 設ける (設置数量 図示 (図面番号:)、材質 ())			
	・ 設けない			
(3.5.2)	ルーフィングシート			
	種類 改修標準仕様書(表3.5.1)~(表3.5.3)による ()			
	厚さ 改修標準仕様書(表3.5.1)~(表3.5.3)による ()			
	絶縁用シート 発泡ポリエチレンシート			
	固定金具の材質及び寸法形状 図示 ()			
	断熱工法の断熱材 (POS1, S4S1, S3S1, M4S1)			
	材質、厚さ ()			
	図示 ()			
(3.5.3)	工法	種別	種別	仕上塗料
(表3.5.1)~ (表3.5.3)	・ M4S ・ M4S1	・ S-M1 (S1-M1) ・ S-M2 (S1-M2)		
(3.5.3)	脱気装置			
	・ 設ける (設置数量 図示 (図面番号: A-04)、材質 (ステンレス))			
	・ 設けない			
(3.5.4)	既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合			
	目地処理 図示 (図面番号:)			
	増張り 図示 (図面番号:)			
	機械式固定方法			
	風圧力に対応した工法 図示 (図面番号:)			
	保護層の施工 図示 (図面番号:)			
4 塗膜防水 (3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3)(1)	工法	種別	施工箇所	仕上塗料
	・ P0X ・ L4X	・ X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H		
	脱気装置			
	・ 設ける (設置数量 図示 (図面番号:)、材質 ())			
	・ 設けない			
(3.6.3)(2)	工法	種別	施工箇所	
	・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2		
	保護層 図示 (図面番号:)			
	防水工事の保証年限			
	・ 保証年限10年 ・ その他 ()			
5 既存防水層表面の仕上塗料の除去 (3.2.6)(3)(f) (3.2.6)(3)(h)	(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1) ・ 行う ・ 行わない (L4X) ・ 行う ・ 行わない			

6 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)	材料		
	種類	材種	施工箇所
	・ SR-1	シリコーン系	
	・ MS-2	変成シリコーン系	
	・ PS-2	ポリサルファイド系	
	・ PU-2	ポリウレタン系	
(3.7.4~7)	工法		
	・ シーリング充填工法		
	・ シーリング再充填工法		
	・ 拡幅シーリング再充填工法		
	・ブリッジ工法		
(3.7.8)	シーリング材の試験	・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない	
7 とい (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)	材料	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管)	
	とい受金物及び足金物		
	といの材種	形状	取付け間隔
	工法	図示 (図面番号:)	
8 アルミニウム製 笠木 (3.9.2)(3) (表3.9.1)	部材の種類	・ 押出し250形 ・ 押出し300形 ・ 押出し350形 ・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 ・ 2.0mm ())	
(3.9.3)(2)	固定金具の間隔 (mm)	固定方法 ()	
(3.9.2)(4) (3.9.3)	表面処理 ()	工法 既存笠木等の撤去 図示 (図面番号:)	
		下地補修の工法 図示 (図面番号:)	
		板材折曲げ形の笠木の取付方法 図示 (図面番号:)	
		笠木固定金具の工法 図示 (図面番号:)	
	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。		

津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺	—
図面名称	改修工事特記仕様書 2	原因	A 2
津市建設部営繕課		No.	A-02



附近見取図



凡例

- 工事車両動線
- 工事範囲

配置図兼仮設計画図 S=1/600

津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺 1/600
図面名称	附近見取図、配置図兼仮設計画図	原図：A2
津市建設部営繕課		No. A-03

凡例

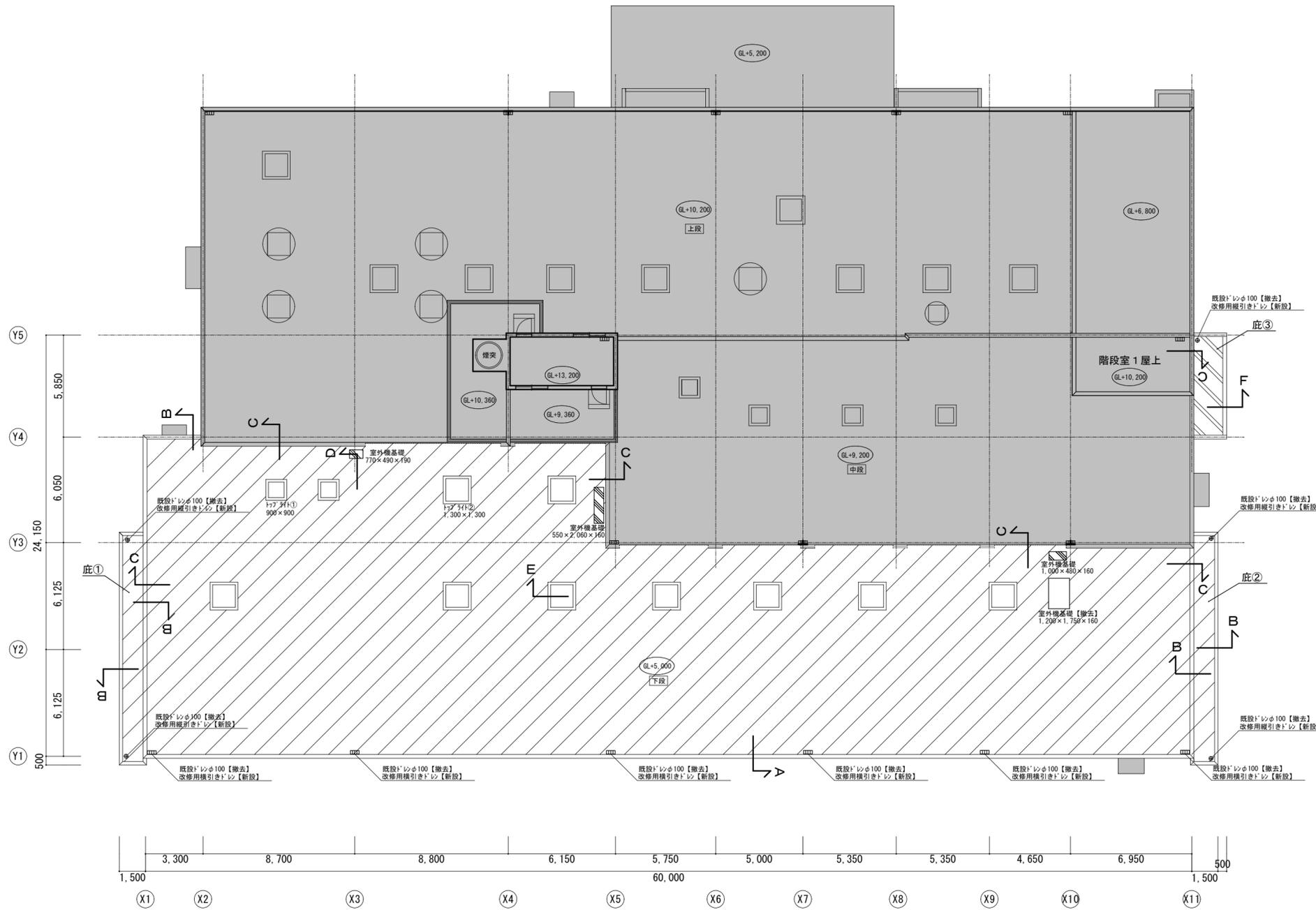
 改修前：平場 アスファルト露出防水 既設のまま
 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理
 立上り アスファルト露出防水 撤去
 改修後：平場 水洗いの上、シート防水 S-M2
 立上り ケン清掃、ホリマーセメントによる下地調整の上、シート防水 S-F2

 改修前：平場 アスファルト露出防水 既設のまま
 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理
 立上り アスファルト露出防水 撤去
 パラペット 珪矽塗 既設のまま
 改修後：平場 水洗いの上、シート防水 S-M2
 立上り ケン清掃、ホリマーセメントによる下地調整の上、シート防水 S-F2
 パラペット 水洗いの上、珪矽塗膜防水 X-2

 改修前：平場 珪矽塗 既設のまま
 立上り 珪矽塗 既設のまま
 改修後：平場 水洗いの上、珪矽塗膜防水 X-2
 立上り 水洗いの上、珪矽塗膜防水 X-2

 改修範囲外

※平場部分共通事項 シート防水部分脱気筒 平場毎、50~100㎡毎に設置すること
 (庇は各1か所設置すること)



R階平面図 S=1/200

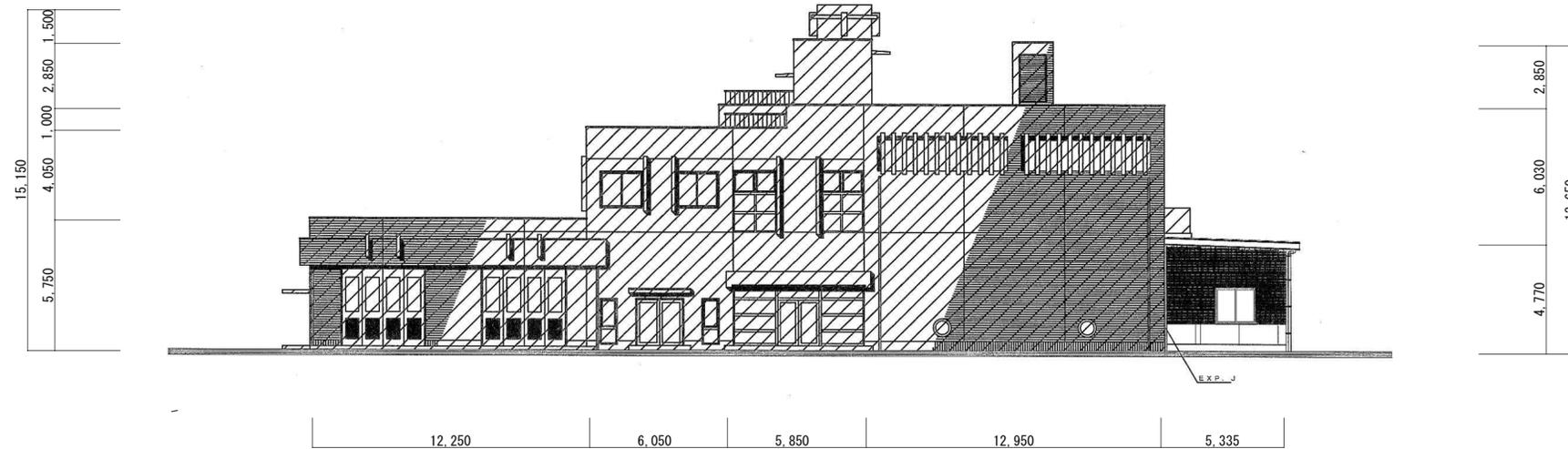
津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺 1/200
図面名称	R階平面図	原図：A2
津市建設部管轄課		No. A-04

A部分詳細図		B部分詳細図		C部分詳細図	
改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後
平場 7x7mm外露出防水 既設のまま	平場 水洗いの上、シート防水 S-M2 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理	平場 7x7mm外露出防水 既設のまま	平場 水洗いの上、シート防水 S-M2 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理	平場 7x7mm外露出防水 既設のまま	平場 水洗いの上、シート防水 S-M2 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理
立上り 7x7mm外露出防水 撤去	立上り 7x7mm外露出防水 S-F2 (端部シール)	立上り 7x7mm外露出防水 撤去	立上り 7x7mm外露出防水 S-F2 (端部シール)	立上り 7x7mm外露出防水 撤去	立上り 7x7mm外露出防水 S-F2 (端部シール)
笠木 7x7mm笠木W275 取外し	笠木 7x7mm笠木W275 再取付け	笠木 7x7mm笠木W275 取外し	笠木 7x7mm笠木W275 再取付け	水切り 7x7mm水切り 撤去	水切り 7x7mm水切り (端部シール) 新設

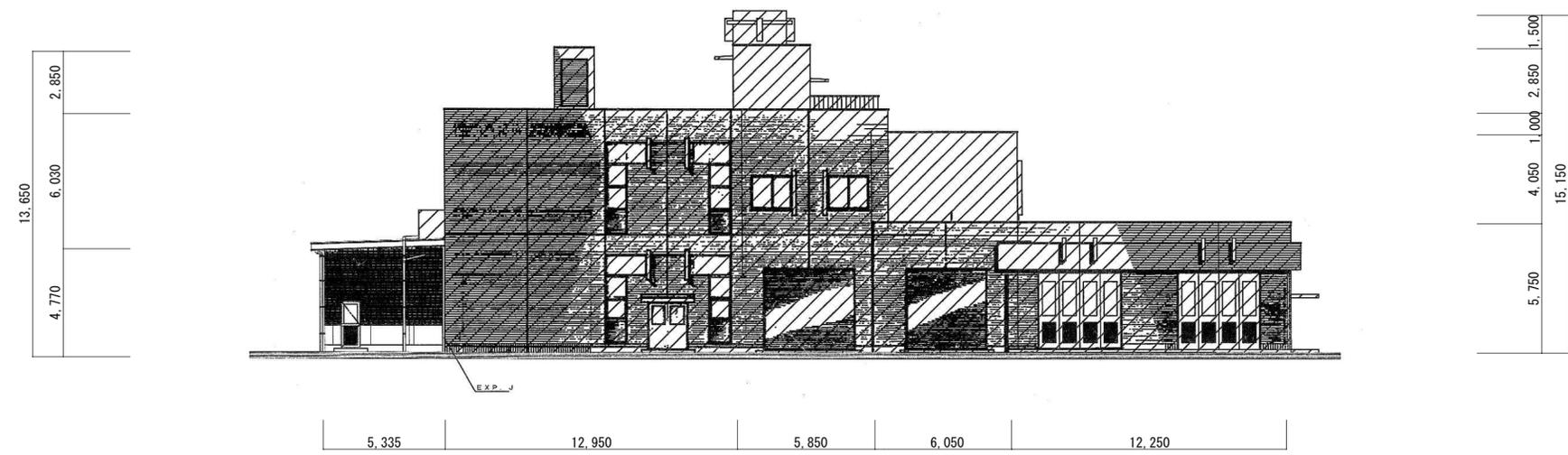
D部分詳細図		E部分詳細図		F部分詳細図	
改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後
平場 土間コンクリート 既設のまま	平場 水洗いの上、外劣化塗膜防水 X-2	平場 7x7mm外露出防水 既設のまま	平場 水洗いの上、シート防水 S-M2 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理	平場 7x7mm外露出防水 既設のまま	平場 水洗いの上、シート防水 S-M2 ※継目はく離箇所、浮部等は切開及び加熱処理
立上り 土間コンクリート 既設のまま	立上り 水洗いの上、外劣化塗膜防水 X-2	立上り 7x7mm外露出防水 撤去	立上り 外劣化塗膜、シート防水 S-F2 (端部押え金物)	立上り 7x7mm外露出防水 撤去	立上り 外劣化塗膜、シート防水 S-F2 (端部押え金物)
水切り	水切り	笠木 7x7mm水切り (端部シール) 撤去	笠木 7x7mm水切り (端部シール) 新設	水切り 7x7mm水切り 撤去	水切り 7x7mm水切り (端部シール) 新設
		7x7mm 珪藻土塗り 既設のまま	7x7mm 水洗いの上、外劣化塗膜防水 X-2	7x7mm 珪藻土塗り 既設のまま	7x7mm 水洗いの上、外劣化塗膜防水 X-2

※シート防水 S-M2の立上り箇所については入隅金物 (防錆処理鋼板に両面樹脂積層加工) を設置

津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺
図面名称	部分詳細図	1/20
津市建設部管轄課		原因: A2
		No. A-05



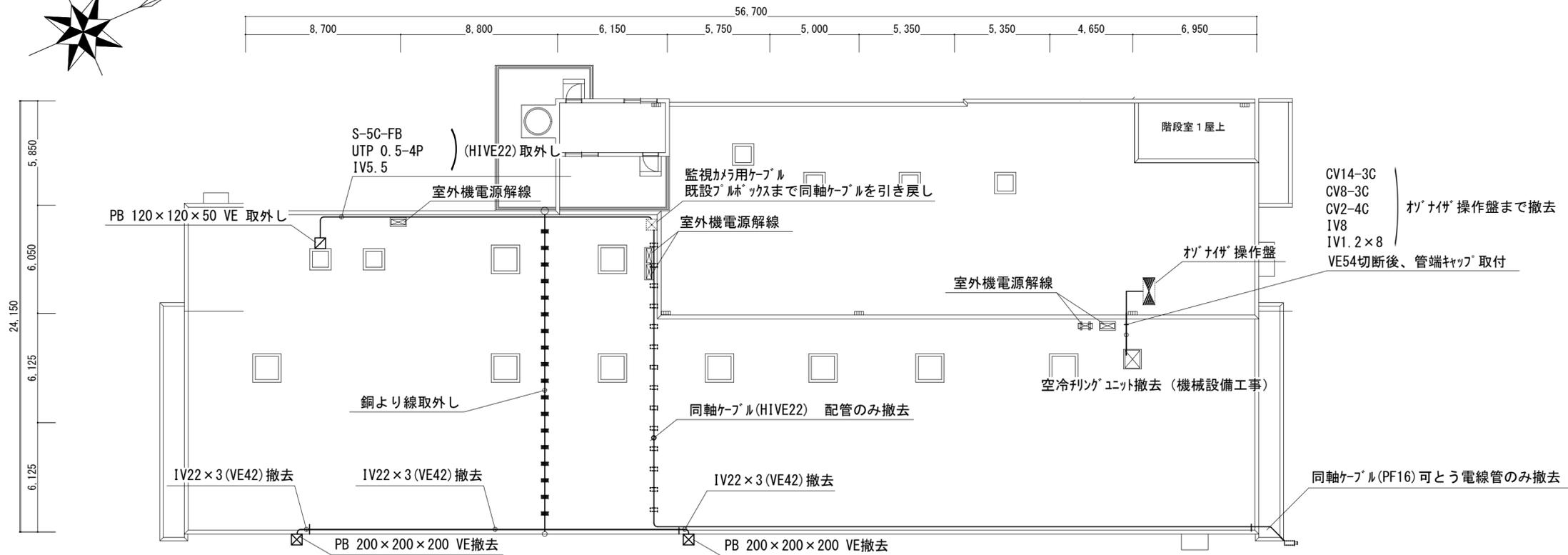
北面立面图



南面立面图

参考图

津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺	—
図面名称	立面图	原图	A 2
津市建設部営繕課		No.	A - 06

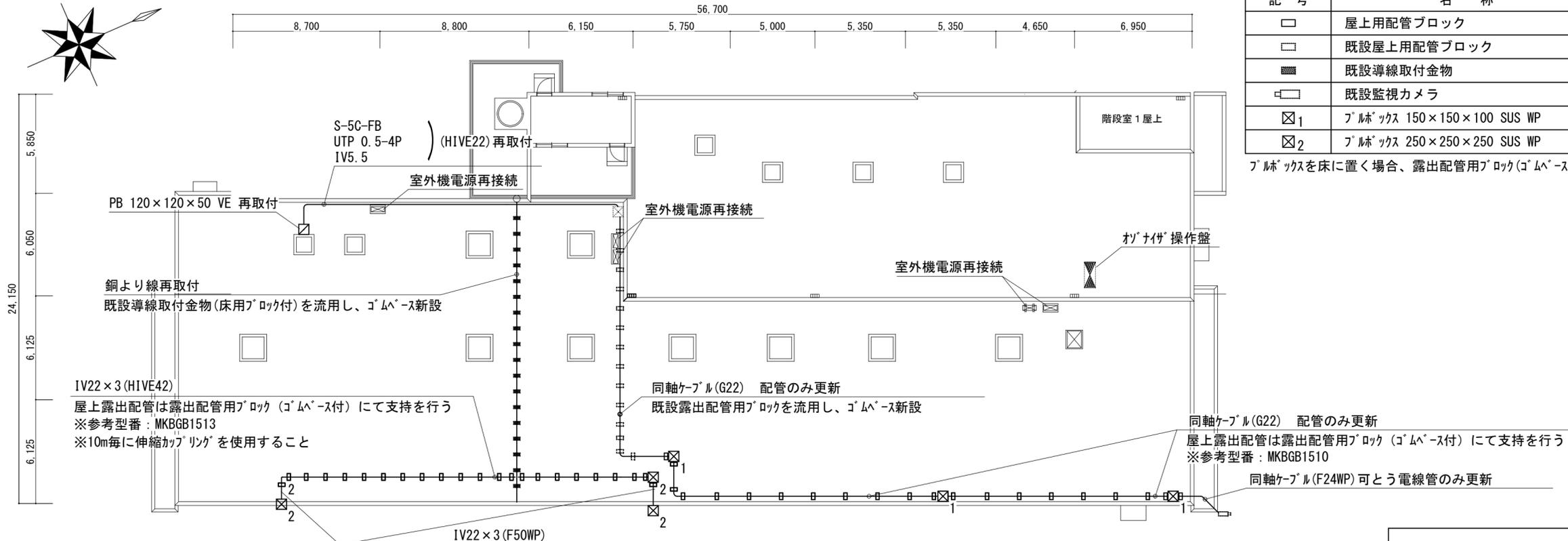


R階平面図 (改修前) S=1/200

凡例表

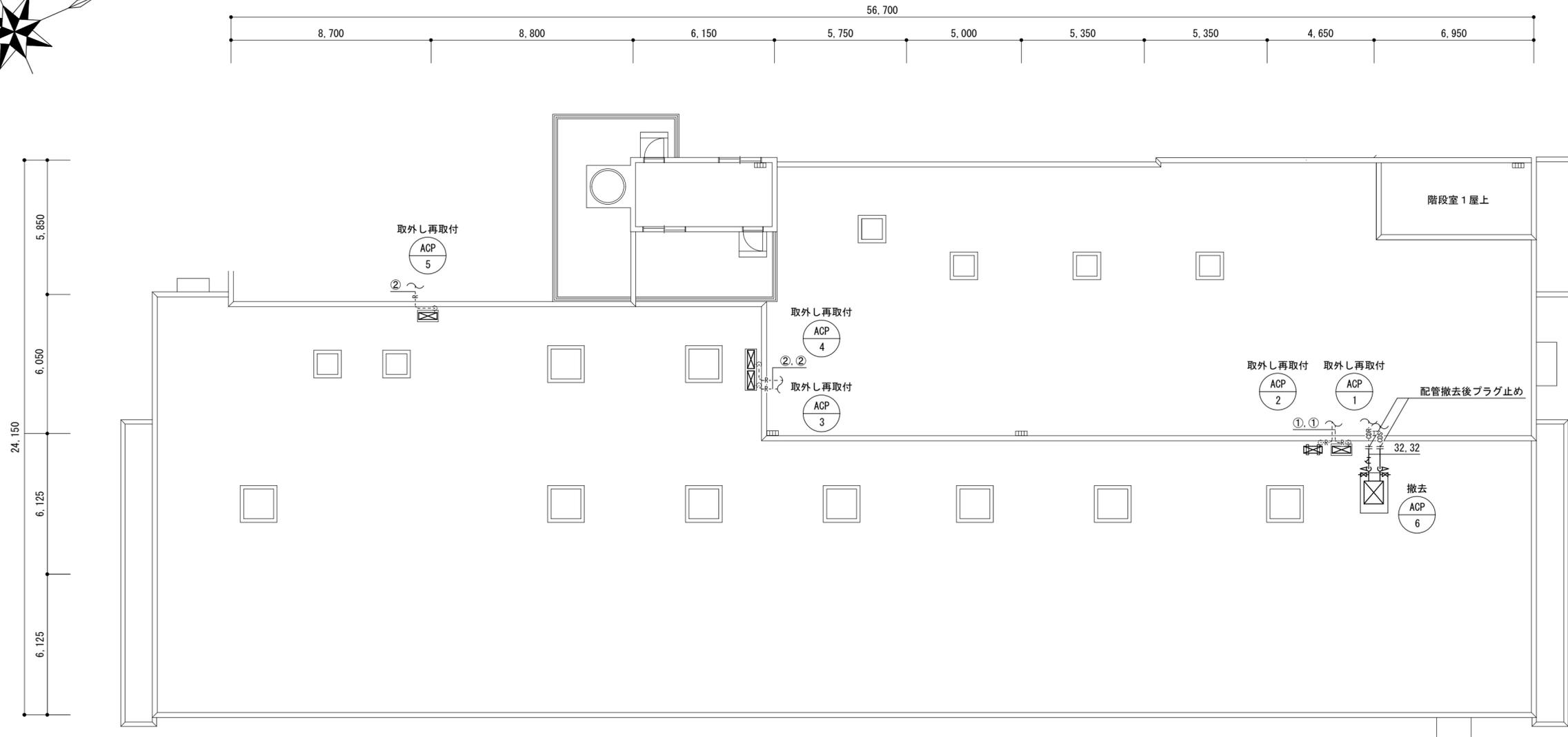
記号	名称	備考
□	屋上用配管ブロック	
□	既設屋上用配管ブロック	
■	既設導線取付金物	
□	既設監視カメラ	
☒ ₁	フルボックス 150×150×100 SUS WP	
☒ ₂	フルボックス 250×250×250 SUS WP	

フルボックスを床に置く場合、露出配管用ブロック(ゴムベ-ス付)(参考型番MKBGB1507)にて支持すること



R階平面図 (改修後) S=1/200

津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺	1/200
図面名称	電気設備図	原図	A2
津市建設部管轄課		No.	E-01



R階平面図 S=1/150

冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	室内外連絡線
①	φ6.4	φ12.7	VVF-2.0-3C
②	φ9.5	φ19.1	VVF-2.0-3C

空調機器表				
記号	形式・名称	仕様	台数	備考
ACP-1	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	冷房能力：5.0 kW 暖房能力：5.6 kW 3相200V	1	取外し再取付（室外機のみ） 室外機基礎：現場打ち基礎（既設再利用）
ACP-2	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	冷房能力：5.0 kW 暖房能力：5.6 kW 3相200V	1	取外し再取付（室外機のみ） 室外機基礎：既製コンクリート架台（既設再利用）
ACP-3	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	冷房能力：10.0 kW 暖房能力：11.2 kW 3相200V	1	取外し再取付（室外機のみ） 室外機基礎：現場打ち基礎（既設再利用）
ACP-4	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	冷房能力：14.0 kW 暖房能力：16.0 kW 3相200V	1	取外し再取付（室外機のみ） 室外機基礎：現場打ち基礎（既設再利用）
ACP-5	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	冷房能力：10.0 kW 暖房能力：11.2 kW 3相200V	1	取外し再取付（室外機のみ） 室外機基礎：現場打ち基礎（既設再利用）
ACP-6	空冷式チリングユニット	冷却能力：25.0kw 3相200V	1	撤去（室外機のみ） 室外機基礎：現場打ち基礎（建築工事にて撤去）

凡例		
図示記号	名称	備考
— — — — —	撤去配管	
-----	既設配管	
----- -----	既設配管切断箇所	
— R —	冷媒管	空調用保温付被覆銅管 保温厚 液管：10mm（ただし、φ10未満は8mm） ガス管：20mm 保温仕様：（改修前）グラスウール保温筒+SUSラッキング仕上げ （改修後）ポリスチレン保温筒+SUSラッキング仕上げ
— CDS —	冷却水管（往）	冷却水・配管用炭素鋼鋼管（白）
— CDR —	冷却水管（還）	保温仕様：グラスウール保温筒+SUSラッキング仕上げ

- 工事要領
1. 防水改修工事に伴い、空調室外機の取外し再取付及び撤去をおこなう。
 2. 室外機の取外しを行う際はポンプダウンを行うこと。
 3. 施工時にフロン類の充填、回収作業を伴う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（令和4年4月1日施行）等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。
 4. 再取付の際は既設ボルトを再利用し、ワナットにて締付けること。
また、防振ゴムシート（t=10以上）を敷くこと。
 5. 取外した機器は再取付を行うまで場内にて保管を行うこと。
 6. 冷媒管、室内外連絡線は既設再利用とする。
 7. 屋外露出の冷媒管SUSラッキングについては、全て撤去新設とする。

津市安芸・津衛生センター処理棟防水改修工事		縮尺	1/150
図面名称	機械設備図	原因	A 2
津市建設部営繕課		No.	M-01